

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 (1-6)

団体名	ソーシャルデザインセンター淡路	代表者名	(職名) (氏名) 理事長 木田 薫
事業名	淡路島と神戸を結ぶ新たな拠点づくり		

< 事業実施実績 >

年月日 定例は「月1回」「毎 ○曜日」等で記入	場所	参加者 一般(スタッ フ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
令和5年6月17日	東灘区	5人 (1人)	「つながりマルシェ」会場下見 NPO法人フクロウの夢との打ち合わせ
6月24日	東灘区	約90人 (4人)	淡路島から産地直送「つながりマルシェ」
7月22日	東灘区	約120人 (4人)	淡路島から産地直送「つながりマルシェ」
8月24日	吉備国際大学農 学部	7人 (1人)	エコな新聞閲覧台・新聞エコバック活動の紹介・活動連携の説明 に行く。
8月25日	南あわじ市 役所	23人 (4人)	「南あわじ市消費者協会エコバック研修会」
8月26日	東灘区	約80人 (4人)	淡路島から産地直送「つながりマルシェ」
9月22日	東灘区	6人 (1人)	「つながりマルシェ」NPO法人フクロウの夢との打ち合わせ
9月30日	東灘区	約30人 (4人)	淡路島から産地直送「つながりマルシェ」
10月16日	吉備国際大学農 学部	56人 (6人)	「エコな新聞閲覧台を創ろう」
10月17日	SODA 島の学舎	8人 (4人)	「ひきこもり・不登校等の親子向けエコバックづくり」
10月28日	東灘区	約100人 (4人)	淡路島から産地直送「つながりマルシェ」
11月25日	東灘区	約70人 (4人)	淡路島から産地直送「つながりマルシェ」
12月7日	東灘区	(1人)	県立東灘高校を訪問 「つながりマルシェ」におけるボランティア部との連携について
12月17日	東灘区	約150人 (4人)	島と神戸を結ぶ「つながりマルシェ」 ～淡路発つながりマルシェに洲本実業高校生がやってくる～

令和6年1月27日	東灘区	約120人 (4人)	島と神戸を結ぶ「つながりマルシェ」 ～淡路島から神戸のまちへ福神“戎(えびす)様”の御入り～
2月27日	SODA事務所	5人 (3人)	NPO法人フクロウの夢とのスタッフ会議 来年度の「つながりマルシェ」について検討
2月28日	南あわじ市中央 公民館	23人 (8人)	「～知る・認め合う・つながりあう～エコバック研修会」

< 効果と成果 >

「つながりマルシェ」は、まずは地域のみなさんに知ってもらうことが一番と6月から月に1回のペースで開催した。販売する商品は、地元の農家さんから前日や朝に収穫した新鮮な野菜と地元で育てられた蜂蜜、また若い人たちが開発した商品、SODAの就労弱者の仲間たちが作った小物などを仕入れたことで、マルシェを通じて新たなチームが誕生した。少しだが仲間たちが新聞エコバックを作り、販売時にそのバックを活用することもできた。

実業高校の学生たちは、獣害対策のために伐採した木を使って鍵かけや時計などをつくるワークショップを企画し、地元や神戸の子どもたちに指導。神戸でのマルシェでは、販売を実演しマルシェに来られたお客様に淡路島の特産品や獣害のことなどを紹介していた。こうした活動を探究の地区予選で発表し最優秀賞となり、次は全国大会で発表することとなった。また、淡路島の文化を神戸に！と淡路人形浄瑠璃青年研究会の『戎舞』を店先で披露。大人も子どももとても楽しんでくれた。神戸の拠点では、次のマルシェの問い合わせが多くあるという。

まだビジネスには程遠いが、来年度も継続していきたい。

< 今後の展望 >

「つながりマルシェ」での課題は、島内も神戸においてもチーム作りは出来てきたものの、このままではビジネスとして成り立たないことである。特に、車が2台で行くと交通費が嵩むので、大型のワゴン車で運び今年度の倍の商品を売らないと厳しいことが分かった。しかしワゴン車を手に入れるのは容易ではない。一つの可能性としてマルシェを通して東灘近隣のレストランが新鮮な野菜が気に入ってこれからは毎回持ってきてほしいとの注文をいただいたことだ。こうした得意先を増やすことを検討したい。その一方で、この事業は、ビジネスとして成功させることと同時に、これからの食糧問題を鑑み、来年度は「つながりカフェ」と名付けているが、「生産地と消費地」を繋ぐセミナーを開催したい。農家や加工品を作っている生産者に神戸でその思いを語ってもらうカフェである。野菜の新鮮な味だけではなく、地球環境問題も含めた自分たちの食卓の背景についてを消費地である神戸の方々と考える場を設けたいと考えている。

< 収支決算書 >

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	500,000
自己資金	24,743
合計	524,743

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経費	旅費交通費	211,833	197,013
	アルバイト人件費	95,190	95,190
	印刷代	77,000	77,000
	その他 (謝金等)	59,338	59,338
	小 計	443,361	428,541
間接経費 (一般管理費)		81,382	71,459
合 計		524,743	500,000